

渡邊祐策生誕160年

祐策翁の偉業は宇部市民なら誰でも知っています。翁を知れば知るほど、神と呼ばれる理由が分かります。翁が何をなしたかは検証できます。

でも、翁から学ぶことは、どんな逆境にあってもひとのためにコトをなそうとするなら叶うということのように思います。

戯曲「渡邊祐策物語」では、その逆境を演じ、気宇壮大な翁を交響曲で表現します。

交響曲 渡邊祐策



翁のストイックさ、苦勞や失敗にも負けず前に進む姿、次世代を見守る姿などを表現した4楽章構成としており、初演の今回は小編成の室内オーケストラで演奏されます。

祐策翁に想いを馳せながらお聴きいただければ幸いです。

【プロフィール】

国立音楽大学卒業後、作・編曲家、オーケストレーター、サウンドプロデューサーとして東京フィルハーモニー交響楽団やハリウッド・フェスティバル・オーケストラ公演の編曲・オーケストレーション、綾戸智恵&NHK交響楽団弦楽五重奏公演の編曲などを手掛ける。また、KRY山口放送「熱血テレビサタデー」テーマ楽曲“DICE”(大瀬戸千嶋作品)の編曲を担当(2024年)。他にピアニスト・キーボーディストとして石井竜也&兵庫芸術文化センター管弦楽団公演での演奏や、雪村いづみ、ジェリー藤尾、大島花子らとも共演。ピアノを野田芳枝、戸引小夜子、電子オルガンを一瀬理佳、柏木玲子、渡辺睦樹、平部やよい、和声学等を久行敏彦、森垣桂一の各氏に師事。「令和6年度山口県芸術文化奨励賞」受賞。

作曲 田中祐樹

演奏 渡辺翁生誕160年記念交響楽団

「交響曲渡邊祐策」演奏のために特別編成された楽団です。

戯曲 渡邊祐策物語



渡邊翁の優れた功績や人徳は知っていても、翁がまだ何者でもなかった十代迄についてはご存じない方が多いのではないのでしょうか。今回の劇はそこに焦点をあてています。

晩年の翁が宇部に注いだ使命感と愛情の強さは一体どこから来るのか。また、翁の曾孫の渡邊裕志さんから聞いた、翁には笑った写真が一枚もないというお話。私の心に引っかかっていたこの二つの疑問は、伝記を紐解いた時、徐々に解き明かされていきました。

翁の十代迄は不遇の連続でした。そして、その葛藤の中で翁は自身の人生観を形成していったのだと思います。「偉人」である前に、ひとりの少年、青年として一生懸命生きた「人間」渡邊祐策の心の内に迫ってみたいと思います。

【プロフィール】

宇部市立東岐波小・中学校卒業。山口県立宇部高等学校卒業。早稲田大学在学中に演劇活動を開始。高校教諭(地歴・公民科担当)として、現在宇部高等学校に勤務。演劇部顧問(下松、宇部中央、防府西、宇部)として、高校生とともに高校演劇を通じた文化創造、地域発信をめざして活動中。令和5年度山口県高等学校演劇大会にて、宇部ラーメンを題材にした宇部高校演劇部による創作劇「おいしいら〜めんのつくりかた」を上演し、優秀賞第一席を受賞。

山口県立宇部高等学校演劇部顧問

著作 近藤真美



監修 渡邊裕志

生涯をふるさと宇部のまちづくりに捧げた渡邊祐策。その偉業に繋がる少年時代の人格形成や人間関係が舞台上に繰り広げられ、観客をも巻き込む。脚本、演者、サポートいずれも市民有志で作られ、楽しみが一杯です。

【プロフィール】

1948年京都生まれ。渡邊祐策の直系曾孫。父の宇部Uターンで新川小5年に転入、桃山中、宇部高、山口大を経て宇部興産に就職。1986年から7年間の海外勤務を含め宇部を離れていたが、2021年、コロナ禍を機に宇部にUターン、渡邊祐策生家の松巖園を継承。なお、2013年会社退職後は、渡邊家のルーツや祐策の事績整理に努め、ふるさと宇部の語り部として活動中。

戯曲 渡邊祐策物語 キャスト

【主人公】	渡邊 祐策 (少年・青年)	斎藤 龍樹 (劇団遊覚)
	偉人 (渡邊祐策)	高雄 大助
【祐策の家族】	渡邊 恭輔 (父)	町田 あつし (チーム☆無所族)
	渡邊 イネ (継母)	わたなべ 恵子 (劇団宇部芸術座)
	國吉 藤輔 (祖父)	藤本 公司
	國吉 ノブ (祖母)	増川 美智留
	乙右衛門 (家僕)	北野 昌秋
	七右衛門 (家僕)	中岡 幸雄
【祐策の学友】	セイジ	村山 真由美 (チーム☆無所族)
	タモツ	富本 朋花 (劇団遊覚)
	ゲンタ	藤崎 代志子
【祐策に影響を与えた人々】	俵田 勘兵衛 (後見人)	杉山 守
	山口 健一 (協興学舎の先生)	高橋 京子
	東 澤瀉 (澤瀉塾の先生)	東田 和仁 (劇団遊覚)
	村田 増太郎 (澤瀉塾の先輩)	木下 夢
	國吉 直蔵 (友人声のみ)	時廣 陽雅 (宇部鴻城高校演劇部OB)
【こどもたち(現代)】	誠 (小学生)	星本 一期 (明倫小学校5年・劇団遊覚)
	ちか (小学生)	小林 真央 (恩田小学校5年)
	りか (小学生)	矢富 蘭子 (恩田小学校4年)
	誠 (高校生)	時廣 陽雅 (宇部鴻城高校演劇部OB)
	誠の相棒 (高校生)	斎藤 龍樹 (劇団遊覚)
	ちか (高校生)	富山 みなみ (宇部高校演劇部OG)
	りか (高校生)	松浦 彩和乃 (宇部中央高校演劇部3年・劇団遊覚)
【ヴァイオリン演奏】		平野 郁乃 (ヴァイオリニスト)

学年はR7年4月現在で記載しています。

※この物語は史実を元に創られたフィクションです。登場人物には、実在・架空の両方が含まれます。

【特別協賛】宇部工業株式会社 あいおい歯科・インプラント矯正クリニック



戯曲

渡邊祐策物語

著作 近藤真美 山口縣立宇部高等学校
監修 渡邊裕志 演劇部顧問

七轉び八起き

すけさく青春ものがたり

「なんでいつもおれだけ、

夢が逃げていくんかのう」



2025年4月20日

開場 十三時三十分 開演 十四時ちようど

宇部市渡辺翁記念会館

同時公演

交響曲

渡邊祐策

【入場券】
全席自由席一般:3,000円 高校生以下無料

※未就学児入場不可
※障がい者に同伴の介助者は1名まで無料

【プレイガイド】
宇部市文化創造財団窓口
<https://p-ticket.jp/ube/>
エフエムきらら



【主催】交響曲のあるまち「UBE」プロジェクト
渡邊祐策生誕160年記念企画実行委員会

【共催】宇部市文化創造財団
【後援】宇部市、宇部市教育委員会、宇部日报社、
エフエムきらら

※公演中止の場合を除き、ご購入いただきましたチケットの払い戻しはできません。

お問い合わせ 宇部市文化創造財団 tel:0836-35-3355

【特別協賛】宇部工業株式会社 あいおい歯科・インプラント矯正クリニック



渡邊祐策生誕160年記念企画
公演・演奏会

交響曲

渡邊祐策

作曲 田中祐樹

同時公演

戯曲

渡邊祐策物語

2025年4月20日

開場13:30 開演14:00

宇部市渡辺翁記念会館

【入場券】
全席自由席一般:3,000円 高校生以下無料

※未就学児入場不可
※障がい者に同伴の介助者は1名まで無料

【プレイガイド】
宇部市文化創造財団窓口
<https://p-ticket.jp/ube/>
エフエムきらら



【主催】交響曲のあるまち「UBE」プロジェクト
渡邊祐策生誕160年記念企画実行委員会

【共催】宇部市文化創造財団
【後援】宇部市、宇部市教育委員会、宇部日报社、
エフエムきらら

※公演中止の場合を除き、ご購入いただきましたチケットの払い戻しはできません。

お問い合わせ 宇部市文化創造財団 tel:0836-35-3355